飯南高校学校だより

月根尾

令和３年
7月
２３６号

～「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です～

報道部 6/16

令和３年度ＮＨＫ杯島根県高校放送コンテスト

【アナウンス部門】５名出場
　小野田　花菜　『食で支える』 **優秀賞**
【朗読部門】６名出場
【テレビドキュメント部門】１作品出品
　『飯南のお母さん』 **優秀賞**
【創作ラジオドラマ部門】１作品出品

この結果

【アナウンス部門】
【テレビドキュメント部門】で
７月にオンラインで開催される
第６８回ＮＨＫ杯全国高校放送
コンテストへの出場権を獲得!!

剣道部 6/19

第６７回中国高等学校剣道選手権大会

【女子個人　１回戦】黒川　温美　出場
　山口県代表と戦い、延長の末惜敗しました。

今大会に出場した部長の黒川さんからメッセージをもらいました

先輩方の引退後、私は1人での部活動になってしまったので、思い通りの練習ができなかったり、周りから冷やかされたりすることがありました。一度その不安や辛さから休部という形をとり逃げたことがあります。その時、顧問の佐藤先生や親に支えられ励まされ、2年生の3学期末から練習を再開することができました。3年生になり、1年生9名が入部してくれて、すごく助けられました。総体や中国大会に出た時、近くで応援してくれる人がいることが本当に嬉しかったです。

私は今までの部活動で、仲間の大切さや努力する意味など、本当にたくさんのことを学びました。佐藤先生や1年生、支えてくれたたくさんの人に感謝しています。本当にありがとうございました。

野球部 7/2

野球部壮行式

第１０３回全国高等学校野球選手権島根大会で７月１６日に松江商業高校と対戦することに決まった野球部に向けて、壮行式を行いました。

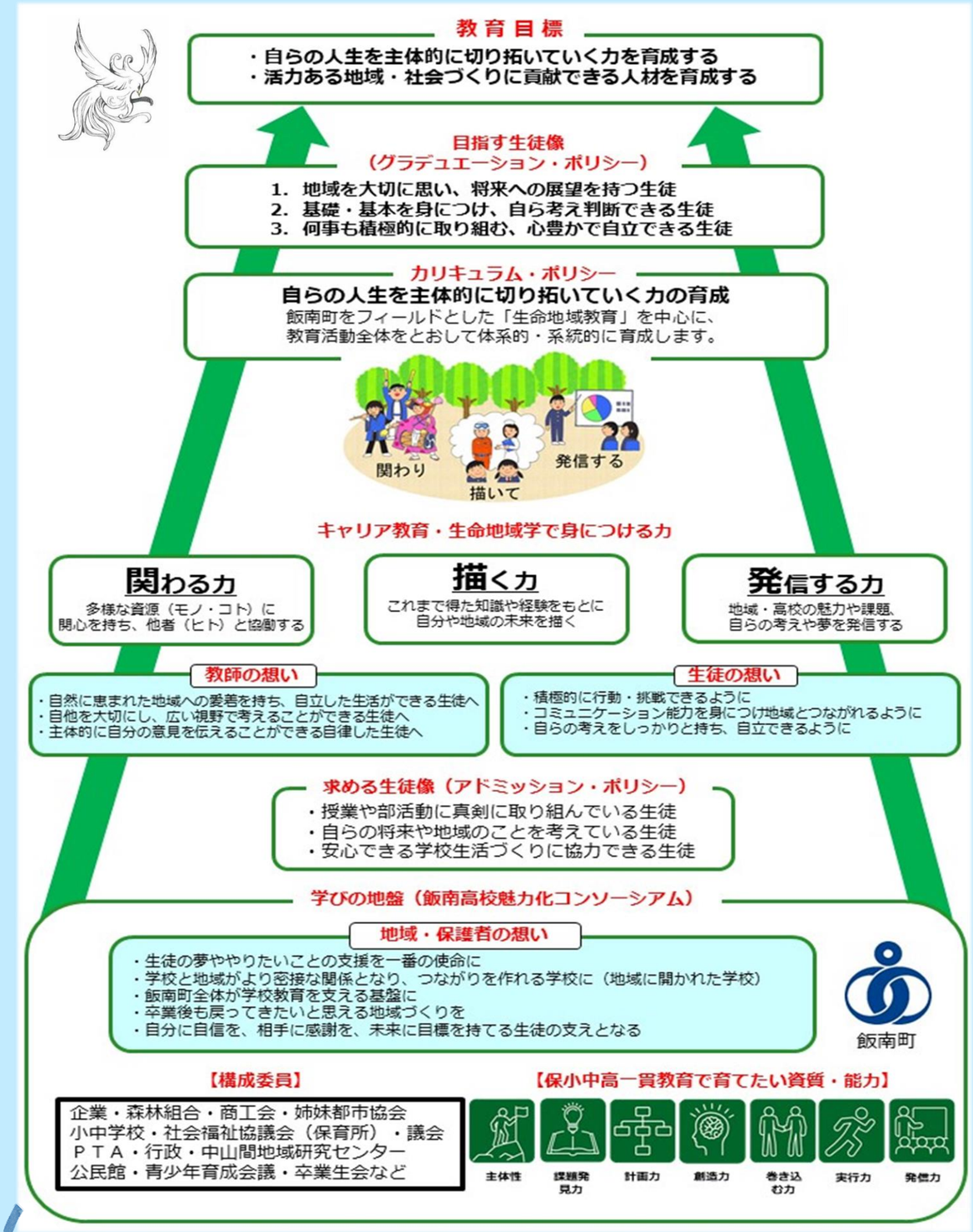
主将の上田荘也さんは、**「春の大会で敗れた悔しい思いを胸に日々練習に励んできた。その成果を十分に発揮できるように頑張りたい。最後の一球まで諦めず、感動と勇気を与えられるようなプレーをし、飯南高校や飯南町を盛り上げられるように、飯南野球で頑張ります。」**と意気込みを語ってくれました。全校応援でパワーを送りたいと思います。

テニス部 7/3

第７６回国民体育大会テニス競技
島根県予選

【女子シングルス】５名出場
　森山　智望　３回戦進出 **ベスト16**

島根県立飯南高等学校 グランドデザイン



このグランドデザインは島根県教育委員会から、「学校に関わる人々の想いとそれぞれの役割がわかりやすく描かれている！」と高い評価をもらい、県立高校が策定する上での参考事例６校に選出されました。
飯南町の皆様方にも好感のもてるグランドデザインになっていくよう努めてまいります。

グランドデザインの作成にあたって

全国の高校において、来年度（令和４年度）入学生から新しい教育課程が始まります。その実施に向けて、各校の目指す方向や特色を明確にし、教育活動を体系化するとともに、それらを生徒や教職員、地域社会と共有することが必要とされます。

このことをふまえ、島根県教育委員会より、県内すべての県立高校において、**学校教育の全体構想図（＝グランドデザイン）**の策定・提出が求められました。

昨年の秋頃より、本校の魅力化コーディネーターを中心に作成が始まり、コンソーシアム運営マネージャー（（株）トビムシ 植田優哉 様）のアドバイスを受けながら、少しずつ骨格が定まっていきました。ここに「教師の思い」と「生徒の思い」が加わり、教職員の意見を取り入れながら、修正を加えていきました。

３月と６月の２度にわたり「飯南キラリ！ドリームアップ推進協議会」での審議・承認を経て、６月末ついに完成しました。

今後、本校内外の様々な教育計画がこれを柱に構築されていくことになります。

グランドデザインの主な内容 （左ページ参照）

学びの地盤

グランドデザインの学びの地盤となるのは「飯南高校魅力化コンソーシアム」です。多くの県立高校ではコンソーシアム（＝共同事業体）が設置されています。本校は「飯南キラリ！ドリームアップ推進協議会」の高校部会がそれに該当します。水色の部分には地域・保護者の皆様からの本校生徒に対する想いが書かれています。また、飯南町の保小中高一貫教育で育てたい７つの資質・能力が本校でも教育基盤となることを示しています。

スクール・ポリシー

グランドデザインには、３つの「スクール・ポリシー」を盛り込むことが義務付けられています。

1. アドミッション・ポリシー （求める生徒像）

➡「どのような生徒を受け入れるのか」

今年２月と４月に実施した教職員校内研修の中で、グランドデザインに関する共通理解をはかり、グループ協議を行いました。水色左側の「教師の想い」はその内容を集約したものです。水色右側の「生徒の想い」は生徒会役員に実施したアンケートを集約したものです。

2. カリキュラム・ポリシー （教育課程の編成および実施に関する方針）

➡「何を学ぶか、どのように学ぶか、どのように育成するのか」

飯南町の生命地域教育が本校の「生命地域学」として根付き、関わる力・描く力・発信する力をつけていきます。これが本校魅力化の原動力となり、教育活動に影響します。

さらには、主体的・対話的で深い学びの実現につながり、各教科における探究的な学習の推進、少人数・習熟度別授業やＩＣＴ機器の効果的な活用に繋がっていきます。

3. グラデュエーション・ポリシー （生徒育成方針）

➡「どんな資質・能力を育成するか」「何ができるようになるか」

本校卒業後、自らの人生を主体的に切り拓き、地域・社会づくりに貢献できる人材になってほしいという願いが、スクールカラーである緑色の矢印として伸びていきます。

球技大会 7/2

今年度１回目の球技大会では、男子がサッカー、女子がバレーボールと卓球で競いました。中間試験明けということもあり、発散して楽しみながら優勝を目指していました。

上位チームは、１１月に行われる雲南地区高体連体育大会に出場する予定です。

鵬雲祭

8/26　8/27　8/28

今年度の鵬雲祭は３日間の予定で行います。新型コロナウイルス感染症対策として、今年度も保護者の方のみにご案内させていただきます。詳細は後日、お便りやホームページでお知らせします。

今年のスローガンは…

It's 勝 Time ～君が主役～

It's 勝 time

「It's show time “ショーの始まりだ”」をアレンジしました。“show”を「笑」と「勝」という字に置きかえて、２日間の文化祭を全力で楽しみ、笑う。そして、体育祭では３色で競い合い、勝負するという意味でこのスローガンを考えました。

君が主役

「君」という字を分解すると、「コ」「ロ」「ナ」という文字ができます。決してコロナが主役という意味ではなく、コロナ禍でも鵬雲祭でできることを模索し、盛り上げ、生徒１人１人が主役となり、最高の思い出の１ページにしようという意味を込めています。

（生徒会執行部）

飯南高校　オープンハイスクール　8月3日（火）

▲ 2022年度学校案内のパンフレットはホームページをチェック!

※このオープンキャンパスは、県内生を対象に行います。県外中学校説明会は１０月９日に別途計画しています。詳しくはホームページをご覧ください。

(9:00~12:00)

学校紹介　部活動見学　寮見学　校舎見学

在校生から直接話を聞けるこのチャンスをお見逃しなく！

8月の主な行事予定

３日（火）県内生対象オープンハイスクール
９日（月）閉寮（正午～１５日正午）
１１日（水）閉庁（～１３日）
１８日（水）始業式
２６日（木）鵬雲祭（～２８日）
２８日（土）出校日（鵬雲祭３日目：体育祭）
３０日（月）振替休業日（８／２８）